



令和2年10月22日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

一橋祭の魅力・情報を旧国立駅舎で大披露 まちの魅力発信拠点「旧国立駅舎」で 「一橋祭サテライトイベント」開催

費用
無料

秋が深まり、各地で学園祭や文化祭が開催される季節になりました。今年は、新型コロナウイルスの影響により、オンライン上で学園祭や文化祭を実施する学校が多く、市内にある一橋大学の学園祭である「一橋祭」も同様の対応となります。このような状況のなか、まちの魅力発信拠点である旧国立駅舎で一橋祭の魅力・情報にふれることができる一橋祭サテライトイベントを開催します。

旧国立駅舎の歴史は、西武グループ創始者・堤康次郎と東京商科大(現一橋大学)初代学長・佐野善作が「理想の学園都市」をめざし、国立大学町の開発をしたところから始まり、これまで一橋大学とともに歩んできました。

今回は、市と一橋大学で本イベントを通して地域を盛り上げ、コロナ禍を乗り越えるために、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. 内容

■一橋祭の魅力発信企画

【華やかな一橋祭の魅力発信】

- ・一橋祭を彩る装飾物の展示
旧国立駅舎をモチーフにした立て看板や、一橋祭のマスコットキャラクター「ぼん吉」の狛犬像など
- ・一橋大学生こだわりの工芸品や美術品展示
一橋大学生がつくる提灯・組木細工・つるし雛など

【奥深い一橋祭の魅力発信】

- ・鉄道研究会のジオラマ展示
旧国立駅舎内でのジオラマ展示
- ・一橋大学で使われるゼミ資料の展示
一橋大学の授業資料や研究結果を公開

裏面あり



■一橋祭の情報発信企画

【今年の一橋祭に関する情報発信】

- ・一橋祭の概要に関するパネル展示
- ・委員によるご案内
- ・映像資料の公開

【一橋祭の歴史等に関する情報発信】

- ・一橋祭の歴代法被公開
- ・一橋祭の歴代パンフレット公開
- ・一橋祭の歴史に関するパネル展示

1. 日時 11月20日(金)～11月23日(月)の午前9時～午後7時
※20日は午前10時から開催します。
※20日正午から(20分程度)オープニングイベントとして、一橋大学管弦楽団によるミニコンサートを行います(事前抽選制)。
2. 場所 旧国立駅舎広間・展示室(国立市東1-1-69)

問い合わせ

一橋祭について：
一橋祭運営委員会 担当：櫻井
メール：ikkyosai.contact@gmail.com
旧国立駅舎について：
国立市都市整備部 国立駅周辺整備課
旧国立駅舎コーディネーター 菱沼（ヒシヌマ）
TEL：042-505-6651